

ビジネスプランコンテスト 2019

Matsue Open Source
Business
Plan
Contest
2019

<http://www.shimane-oss.org/biz-contest2019/>



本コンテストは、IT 業界にとどまらず幅広い分野の人たちにオープンソースの情報を広く提供し、オープンソースを活用するプランをアイデアから形にすることで、オープンソースを活用した新しいビジネスプランを事業化・起業化へ繋げることを目的としています。本コンテストを通じて、Ruby そして OSS の活用の聖地としての松江市のプレゼンスが上がり、応募プラン・受賞プランと企業等とのマッチングの機会となることで、本コンテストでの人的ネットワーク等が活かされ、具体的なビジネス化へ向けた動きとなることを期待します。

ビジネス活用部門

最優秀賞 (1名・団体) 賞金 **20** 万円

優秀賞 (1名・団体) 賞金 **5** 万円

原則として、個人 (一般) での応募とし、3人までのチームの応募も可能です。

学生部門

最優秀賞 (1名・団体) 副賞 **5** 万円

優秀賞 (1名・団体) 副賞 **3** 万円

学生が対象。個人もしくはグループ・団体での応募とし、グループ・団体の人数は問いません。

【募集期間】

2019年 1月15日(火) 正午まで

【最終審査会 / 表彰式】

2019年 2月23日(土) 13:45~
松江テルサ 4F 大会議室

【最終審査会 特別講演】

2019年 2月23日(土) 16:40~

灰示花火 カタリスト

中田 光俊 氏

(2017年ビジネス活用部門最優秀賞受賞者)

【応募方法】

<http://www.shimane-oss.org/biz-contest2019/> から所定の応募用紙をダウンロードいただき、必要事項を記入の上、事務局まで電子メールでお送りください。

【審査委員】

豪華審査委員が最終ノミネートされたビジネスプランを審査します。

詳しくは、裏面をご覧ください。



2018年の受賞者の皆さん

【主催】松江オープンソース活用ビジネスプランコンテスト実行委員会(しまねOSS協議会・松江市)

【後援】島根県、公益財団法人しまね産業振興財団、国立大学法人島根大学、独立行政法人国立高等専門学校機構 松江工業高等専門学校、山陰合同銀行、日本政策金融公庫松江支店

【問い合わせ先】松江オープンソース活用ビジネスプランコンテスト実行委員会事務局(松江市産業経済部まつえ産業支援センター内)

担当: 周藤、本田 〒690-0816 松江市北陵町1番地 電話: 0852-60-7101

【コンテストの流れ】

＜一次審査＞ 2019年1月15日(火)の募集締切後に応募書類を基に審査します。

＜最終審査会＞ 一次審査通過者は最終審査会(2019年2月23日)に進みます。
最終審査会ではビジネスプランを発表いただき、審査をします。

～豪華8名の審査委員が、あなたのビジネスプランを審査します～

審査委員長	しまね OSS 協議会 会長	井上 浩氏
審査委員	株式会社万葉 代表取締役	大場 寧子氏
(五十音順)	日本郵政株式会社 執行役	正村 勉氏
	日経 BP 社 技術メディア局 局長補佐	中村 建助氏
	株式会社スマートスタイル 代表取締役	野津 和也氏
	楽天株式会社 執行役員	森 正弥氏
	しまねソフト産業ビジネス研究会 代表	吉岡 宏氏
特別審査委員	灰示花火 カタリスト	中田 光俊氏

(2017年ビジネス活用部門最優秀賞受賞者)



松江オープンソース活用ビジネスプランコンテスト 2018
ビジネス活用部門最優秀賞受賞

Team MOMONGA

(エクスウェア株式会社 MOMONGA LAB 島根の有志メンバー)

昨年はスマートスピーカーが話題になり、弊社でも実験的なプロダクトを提案するなど、活用方法を模索している折でした。これを島根の課題解決に活用できないかと考え、介護施設の業務支援として応募したところ、なんと最優秀賞を頂いてしまいました！その後、本提案を実験的に使ってみたいとお声がけくださった施設があり、試験運用を行うべく、現在プロトタイプ作成中です。またとないチャンスをいただき、是非とも自社サービスとしてリリースに漕ぎ着けたい所存です。

松江オープンソース活用ビジネスプランコンテスト 2018
学生部門最優秀賞受賞

佐藤 公治 氏

星の数ほどある OSS と実現したい未来を組み合わせ、A4 用紙 5 枚にまとめて提出します。最終審査前には合格の通知と共に、厳しいお言葉が返ってきます。初発表ではスーツを光らせながらデモをしました。「そのアイデアが好きだ！」と言われた時の感動は忘れられません。本気のフィードバックを、経営層の方々から頂けるコンテストです。あなたの胸に秘めたプランで、みんなをワクワクさせましょう！

